

令和4年度ネットリサーチ「高速バス TM ライナー」に関する調査結果報告書

■結果のポイント

- 水戸・つくば間（石岡⇄水戸、石岡⇄つくばを含む）を移動する頻度については、「週に5日以上」（6.9%）、「週に3～4日程度」（2.2%）、「週に1～2日程度」（3.6%）、「月に数回程度」（10.3%）、「年に数回程度」（25.6%）、「2～3年に1回程度」（10.9%）となっている。
- 移動する目的については、「娯楽・レジャー」が60.0%で最も高く、「買い物」が41.0%と続く。
- TM ライナーの認知度については、「知っている」（20.2%）、「知らない」（79.8%）となっている。
- TM ライナーをさらに利用してもらうためには、「TM ライナーの周知」（8.8%）、「バス停付近への駐車場設置」（7.9%）などとなっている。

■調査結果の概要

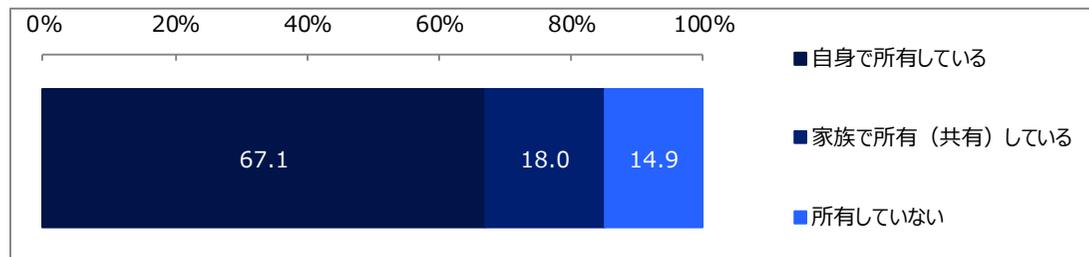
1 自動車の保有状況

◇ 「自身で所有している」が67.1%、「家族で所有（共有）している」が18.0%となっている。

Q1.あなたは、自動車を所有していますか。次の中からあてはまるものを1つ選んでください。

SA

	%	n
全体	100.0	1000
自身で所有している	67.1	671
家族で所有（共有）している	18.0	180
所有していない	14.9	149



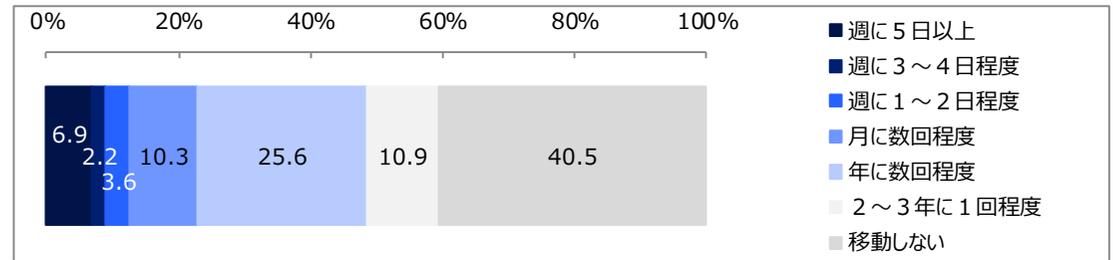
2 水戸・つくば間（水戸⇄石岡間、石岡⇄つくば間の移動を含む）を移動する頻度

- ◇ 移動している頻度は、「年に数回程度」が25.6%で最も高く、「2～3年に1回程度」が10.9%と続く。
- ◇ 一方で「移動しない」と回答した方は、40.5%であった。

Q2.あなたは、移動手段を問わず、水戸～つくば間（水戸～石岡間、石岡～つくば間の移動を含む）を、どのくらいの頻度で移動しますか。次の中からあてはまるものを1つ選んでください。

SA

	%	n
全体	100.0	1000
週に5日以上	6.9	69
週に3～4日程度	2.2	22
週に1～2日程度	3.6	36
月に数回程度	10.3	103
年に数回程度	25.6	256
2～3年に1回程度	10.9	109
移動しない	40.5	405



3 水戸・つくば間（水戸⇄石岡間、石岡⇄つくば間の移動を含む）の移動手段

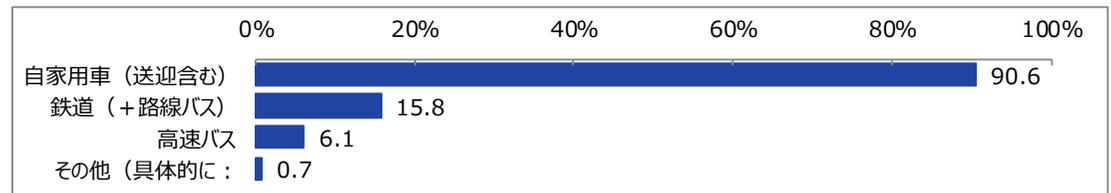
- ◇ 「自家用車（送迎含む）」が90.6%で最も高く、「鉄道（+路線バス）」が15.8%と続く。

（Q2で「7.移動しない」以外を回答された方へ）

Q3.その際の移動手段は何ですか。次の中からあてはまるものを全て選んでください。

MA

	%	n
全体	100.0	595
自家用車（送迎含む）	90.6	539
鉄道（+路線バス）	15.8	94
高速バス	6.1	36
その他（具体的に：	0.7	4



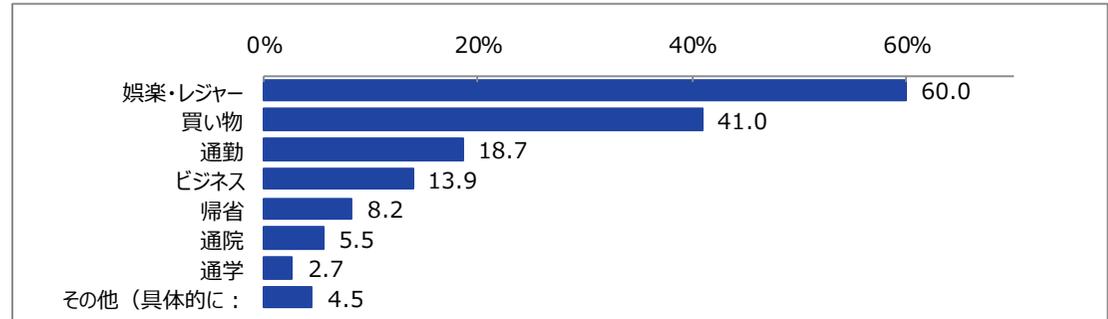
4 水戸・つくば間（水戸⇔石岡間、石岡⇔つくば間の移動を含む）の移動目的

☆ 「娯楽・レジャー」が60.0%で最も高く、「買い物」が41.0%と続く。

Q4.その際の主な移動目的は何ですか。次の中からあてはまるものを全て選んでください。

MA

	%	n
全体	100.0	595
娯楽・レジャー	60.0	357
買い物	41.0	244
通勤	18.7	111
ビジネス	13.9	83
帰省	8.2	49
通院	5.5	33
通学	2.7	16
その他（具体的に：	4.5	27



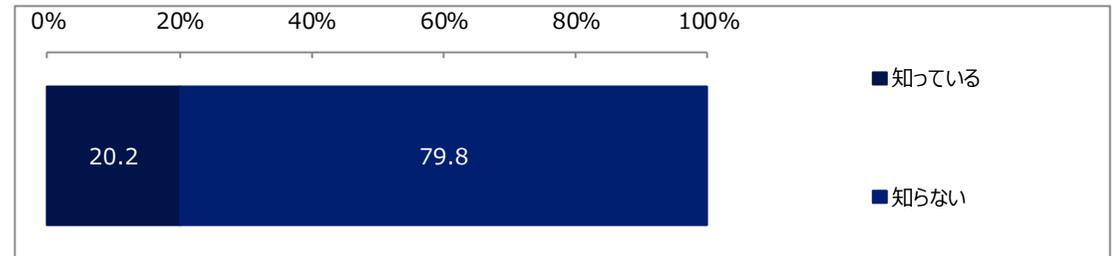
5 TM ライナーの認知度

☆ 「知っている」が20.2%、「知らない」が79.8%となっている。

Q5.あなたは、都市間高速バス「TMライナー」（水戸～石岡～つくば路線）を知っていますか。次の中からあてはまるものを1つ選んでください。

SA

	%	n
全体	100.0	1000
知っている	20.2	202
知らない	79.8	798



(※) 「TM ライナー」について、詳しくはこちらをご覧ください。

関東鉄道 HP : https://www.kantetsu.co.jp/bus/highway_mito_tsukuba.html

6 TMライナーの利用頻度

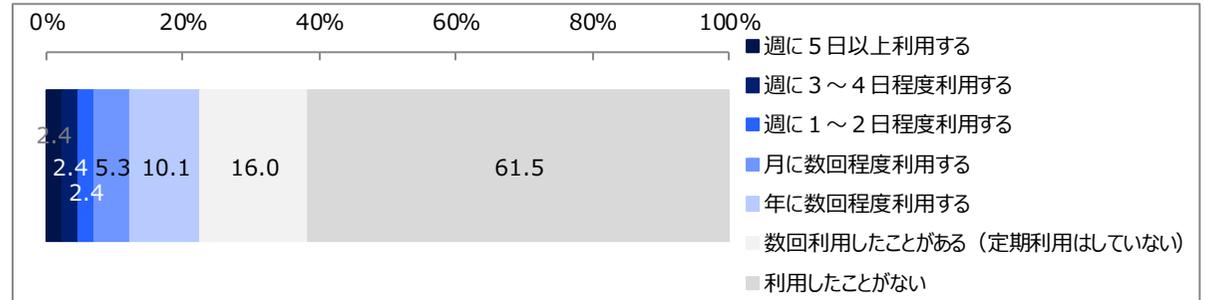
◇ 「週に5日以上」「週に3～4日程度」「週に1～2日程度」は2.4%、「月に数回程度」は5.3%などとなっている。

(Q2で「7.移動しない」以外を回答、Q5で「1.知っている」と回答された方へ)

Q6.過去3年間における「TMライナー」の利用頻度について、次の中からあてはまるものを1つ選んでください。

SA

	%	n
全体	100.0	169
週に5日以上利用する	2.4	4
週に3～4日程度利用する	2.4	4
週に1～2日程度利用する	2.4	4
月に数回程度利用する	5.3	9
年に数回程度利用する	10.1	17
数回利用したことがある（定期利用はしていない）	16.0	27
利用したことがない	61.5	104



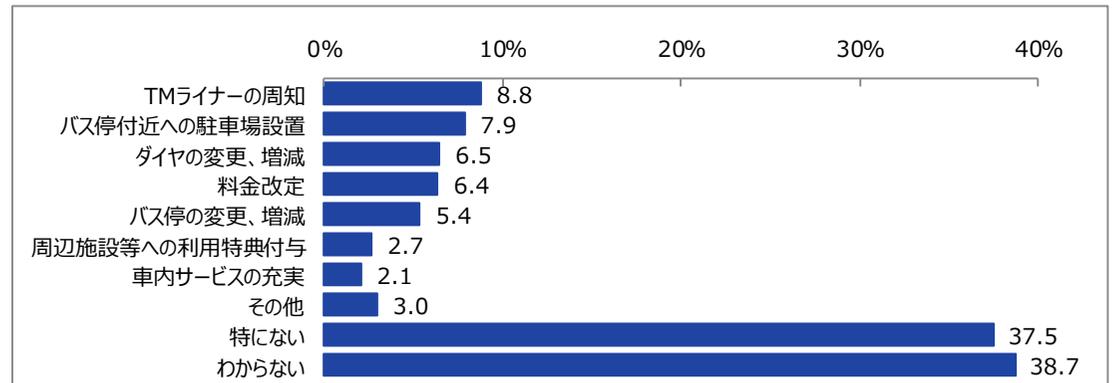
7 TMライナーをさらに利用してもらうための改善方法

◇ 「TMライナーの周知」が8.8%で最も高く、「バス停付近への駐車場設置」が7.9%と続く。

Q7.どのように改善すれば、「TMライナー」を（さらに）利用したくなると思いますか。次の中からあてはまるものを全て選んでください。また、具体案や理由等があれば、併せて記入してください。

MA

	%	n
全体	100.0	1000
TMライナーの周知	8.8	88
バス停付近への駐車場設置	7.9	79
ダイヤの変更、増減	6.5	65
料金改定	6.4	64
バス停の変更、増減	5.4	54
周辺施設等への利用特典付与	2.7	27
車内サービスの充実	2.1	21
その他	3.0	30
特にない	37.5	375
わからない	38.7	387



■調査の目的

県では、水戸～つくば間の都市間連携を促し、県全体を活性化させるため、令和元年10月から高速バスTMライナーの増便実証実験事業を実施している。TMライナーの利用状況、認知度等を確認することで、今後の周知・利用促進を展開するための資料として活用する。

■実施概要

・実施期間：令和4年9月9日～9月16日

・サンプル数：茨城県常住人口調査（令和4年4月1日現在）に基づく性別・年代・居住地（5地域）の割合で割り付けた18歳以上の県民1,000サンプル
回答者数（人）

		県北	県央	鹿行	県南	県西	計
全体		115	247	95	352	191	1,000
性別	男性	60	126	50	180	99	515
	女性	55	121	45	172	92	485
年代別	18～29歳	18	41	16	66	32	173
	30歳代	17	44	17	62	32	172
	40歳代	23	57	21	81	43	225
	50歳代	27	55	20	75	41	218
	60歳代	30	50	21	68	43	212

県北：日立市、常陸太田市、高萩市、北茨城市、常陸大宮市、久慈郡

県央：水戸市、笠間市、ひたちなか市、那珂市、小美玉市、東茨城郡、那珂郡

鹿行：鹿嶋市、潮来市、神栖市、行方市、鉾田市

県南：土浦市、石岡市、龍ヶ崎市、取手市、牛久市、つくば市、守谷市、稲敷市、かすみがうら市、つくばみらい市、稲敷郡、北相馬郡

県西：古河市、結城市、下妻市、常総市、筑西市、坂東市、桜川市、結城郡、猿島郡

(注)

1. 「ネットリサーチ」の回答者は、民間調査会社のインターネットリサーチモニターであり、無作為抽出された調査対象者ではない。
2. 割合を百分率で表示する場合は、小数点第2位を四捨五入した。四捨五入の結果、個々の比率の合計と全体を示す数値とが一致しないことがある。
3. 図表中の表記の語句は、短縮・簡略化している場合がある。